

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

英語科「英語コミュニケーションⅢ(3年普通科総合進学文系型コース・理系型コース)」	単位数	4単位	学科	普通科
	学年	3年	組	A～C組

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	英語コミュニケーションⅢで指導した言語材料などの学習内容を定着させるとともに、日常的または社会的な話題を読んだり聞いたり書いたり話したりする活動を通して、5つの領域を発展、拡充させることを目標とする。
-------	--

育成する資質能力	「自律」「友愛」「思考力」「判断力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	既習内容の言語活動において、繰り返し活用することにより、それらを話したり書いたりする中で自在に活用できるような段階まで確実に定着するとともに、さらに学習内容への理解を深めることができるか。	日常的な話題や社会的な話題について、情報を整理しながら考えを形成したり、概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを明確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができるか。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションをとろうとしているか。
評価方法	定期考査(約90%) 一斉英単語テスト(約10%)	定期考査(約60%) 授業内評価(約40%)	振り返りシート(約20%) 行動観察(約30%) 課題提出(約50%)
配分	約40%	約50%	約10%

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考(特記事項, 他教科との関連など)
第1学期	LANDMARKⅢ Lesson 2 Blood Is Blood	〈聞くこと〉 人種問題についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取ります。 〈読むこと〉 血液の研究と差別撤廃に生涯をさげた黒人医師について概要や詳細を理解します。 〈話すこと[発表]〉 もしもデモが開催されれば参加するかについてペアで話します。 〈話すこと[やり取り]〉 文化的背景の異なる人々と協調して暮らすために重要だと思うことについてグループで話し合います。 〈書くこと〉	中間考査 期末考査 全校一斉英単語テスト 一部外国人教師の授業あり

	LANDMARKⅢ Lesson 6 The World's Poorest President Take Pleasure による長文読解演習	文化的背景の異なる人々と協調して暮らすために重要だと思うことについて書きます。 〈聞くこと〉 世界の国についての発表を聞いて、必要な情報を聞き取ります。 〈読むこと〉 「世界一貧しい大統領」と呼ばれたホセ・ムヒカについて概要や詳細を理解します。 〈話すこと[発表]〉 ムヒカの考えに同意するかについて、ペアで話します。 〈話すこと[やり取り]〉 今日の日本人が幸せかについてグループで話し合います。 〈書くこと〉 今日の日本人が幸せかについて書きます。	
第2学期	Take Pleasure Lesson 8 A Chef's Effort to Improve School Dinners Take Pleasure Lesson14 Ever-changing English Take Pleasure Lesson16 The Life Cycle of Stars Take Pleasure Lesson18 Effects of Houseplants	イギリスのジェイミー・オリバーという料理人の学校給食改善に関する文章を通して、長文読解力を身に付けます。 様々な国や民族の影響を受けているアメリカ英語の歴史に関する文章を通して、長文読解力を身に付けます。 星の性質や生命サイクルに関する文章を通して、長文読解力を身に付けます。 観葉植物の役割と効果に関する文章を通して、長文読解力を身に付けます。	中間考査 期末考査 全校一斉英単語テスト 一部外国人教師の授業あり
第3学期	なし	なし	なし

使用教科書	啓林館『LANDMARK English CommunicationⅢ』
副教材	啓林館『LANDMARK English CommunicationⅢ ワークブック』 駿台文庫『システム英単語 For Starters』 駿台文庫『システム英単語』 数研出版『Take Pleasure in Your English Reading』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	言語を学ぶためには、継続的な学習とバランスのとれた学習の2つが必要です。皆さんは日本語を産まれたときから、ほぼ毎日触れて現在の日本語能力を持っています。英語も同じです。できる限り毎日触れ、使うことで少しずつ身に付いていきます。自ら積極的に学習し、分からないことは仲間や先生に聞いたり、自分で調べたりしながら学習していきましょう。その学習の先は大きな結果を生み出します。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	英語はコミュニケーションの1つです。間違いを恐れず積極的に使って、挑戦してください。
その他のアドバイス	高校英語の集大成として、一生懸命取り組みましょう。